

# 儒教復權

中国で「封建主義の道徳」と批判された儒教が復権、市民生活に定着しつつある。孔子の「論語」を音読する子ども向けの塾は花盛り。ビジネスマンの儒教教室も人気だ。急速な国際化や経済成長が中国人としての自己意識を求めさせる。とはいっても、格差の拡大や拜金主義の横行には不満が強い。国民をまとめる思想を探る当局の思惑もかいま見える。(南京<中国江蘇省>=塚本和人)

ベビーカーの「生徒」も



「子曰、学而時習之、不亦說乎」（子曰わく、

の人物画＝写真＝がある。5～6歳の幼稚園児約30人が親と並んで座り、唐代の古典音楽の伴奏で歌うようにリズムをつけて音読していた。1日2時間で2段落を暗記させる。

料。文字を教えることから「論語」「大學」「中庸」まで年齢別に5クラス。1歳から13歳まで約150人が通う。ベビーカーに乗って来る子もある。普通のサラリーマンや公務員らの子どもだ。「己の欲せざるとこそ、人に施すことなし

は分かる大人になつて欲しい」。自宅でも論語のCDを流し、家族そろつて論語漬けの日々だ。

南京では公立の幼稚園や小学校の一部でも儒家思想を教えるが、教師次第。子どもに精神修養や教養をと願う親は増え、市内にある論語の教

生徒は21人。こちらは300元(約4200円)前後の月謝が必要だ。  
戴さんによると、全國で500万~600万人の子どもが儒教を学んでいるとされる。

る。学費は2万6千元（約36万円）と高額だが、北京以外からも大企業の社長や行政幹部らが集まる。



學而時習之、不亦說乎

徳として儒教思想は必要だ。教室は学者としての責任感から始めた。政治

図書館や公民館が教室だ。

「乾元国学教室」を始めた。期間は1年。授業は毎月1回、土日の2日間

# 孔子生誕祭に 政府幹部の姿

語る。00年に孔子研究院が正式に発足している。昨年はユネスコに申請していた「孔子教育賞」設立が決まり、今年は第1回の選考が行われる予定だ。世界の教育貢献者にささげる賞で、ユネスコが選考し、市が賞金30万<sup>円</sup>（約3400万円）を出す。

ど、大学や研究機関に相次いで儒教の研究拠点がつくられ、今年は国際シンポジウムが少なくとも8回予定されている。

孔子の75代目の子孫にあたる孔祥林・孔子研究院副院長(54)は「胡錦涛国家主席の訴える調和社会の考え方は、社会と集団を重視する孔子思想と同じ。法治で足りない点を徳治で補うということだ」と分析する。

徳として儒教思想は必要だ。教室は学者としての責任感から始めた。政治思想として教えるわけではない」と言う。

図書館や公民館が教室だ。近くの蘇州市（江蘇省）にも昨秋、「菊翁私塾」ができた。民家を改修し、明代の民族衣装姿の先生が2～11歳児に論語や書道などを教える。生徒は21人。こちらは300元（約4200円）前後の月謝が必要だ。

戴さんらによると、全国で500万～600万人の子どもが儒教を学んでいるとされる。

一方、北京大学哲学系（学部）は昨年10月、企業幹部向けに、儒教のほか道教や仏教も学ぶ

「乾元国学教室」を始めた。期間は1年。授業は毎月1回、土日の2日間をあてる。先生は専門の大学や政府系の研究機関の教授ばかり。3月に始まつた2期目までに計約100人が受講している。学費は2万6千元（約36万円）と高額だが、北京以外からも大企業の社長や行政幹部らが集まる。

世界発

2006

儒教(儒子)と中国 春秋時代の思想家  
・孔子に始まる政治・倫理思想。徳治主義による秩序維持と君主権の基盤となる。「論語」は孔子の死後、弟子

8年代からの改革・開放期、特に90年代以降、社会主義色が薄まる一方で経済格差が広がる中で「復権」。最近では中国政府が世界規模の文化戦略として各国に中国語学校「孔子学院」設立を始めた。



鳩鳴寺の講堂で「論語」を勉強する子どもと親たち=南京市で、上田幸一撮影

式典では市長が祭文を読み上げた。「孔子への崇拜を表すとともに孔子思想を国内外に広げるため」と、曲阜市共産党委員会の袁炳新・副書記(50)は説明する。

袁副書記は世界の儒教研究の拠点をめざすと

社会変化が影響／復興、民間主導で

中国人民大学農業農村發展学院の康曉光（カン・シアオコワン）教授（43）は98年から子どもへの儒教教育の推進を呼びかけており、ブームの火付け役の一人だ。「計画経済から市場経済へ、集団制から私有制へと急速に社会が変わる中で価値観が混乱、みんなが迷っている。そこで伝統的な倫理観を求め始めた」と復権の背景を語る。

社会学学院の李景林（リー・チンリン）教授（51）は、儒教ブームは歴史の必然だとした上で、政府が曲阜の孔子祭りを主催し、市長が祭文を読んだことについて「政教分離の点で問題だ」と批判する。「儒学は文化理念であり、今は政治思想でも指導理念でもない。復興はあくまで民間主導でなされるべきだ。現代社会に合った新しい儒学の創造が必要だ」と話す。